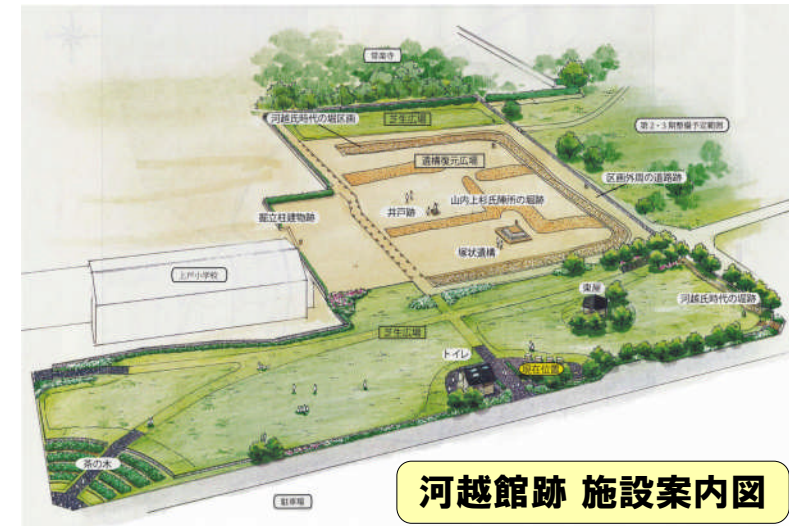


河越館跡 史跡公園としてオープン



河越館跡 施設案内図

史跡の全体面積は約四万九千㎡そのうち公有地約三万八千㎡、第一期工事として約一万四千㎡が史跡公園として整備され、十一月十四日オープンします。

公園には井戸跡、堀区画、塚状遺構が復元されています。日本共産党は三十七年前「河越氏館跡を保存する会」に加わり公園化に向け、市議会などで提案してきました。

市民の願い実現へ みなさんと力を合わせて取り組んでいます

資源化センターの試運転が始まります

川越市資源化センター（新清掃センター）の熱回収施設が完成、十月二十日に火入れ式がおこなわれ、試運転がはじまります。

施設全体は三年計画でリサイクルセンターなどを含め総予算約二百三十億円です。



資源化センターの熱改修施設。煙突の高さは90m！

名細市民センター11月末オープン



建物本体の工事は概ね完了し、現在外構工事等が行われています。11月29日竣工式が行われる予定です。

川越市が「新エネ百選」に

太陽光、風力発電など新エネルギーの取り組み等、優れた事例を対象に「新エネ百選」に川越市が選ばれました。

全小中学校五十五校など七十七の市施設に太陽光発電設備を設置。一般住宅にも市が補助を行い、一三二〇件の太陽光発電設備が設置されています。



市内小中学校に設置されている太陽光発電システム 太陽光パネル（霞ヶ関北小）と表示盤（上戸小）

蔵造りの町並みを歩行者天国へ 交通の社会実験スタート



みなさんこんにちは。いつも大変お世話になっております。「つばさ」放映の影響で観光客が増加した蔵造りの町並み、一番街は一層、人と車が錯綜し危険な状況となっています。私は市議会ですら「歩行者天国」に踏み切るべきではないかと一般質問。市は、交通シミュレーションをもとに社会実験を検討していくと答弁していました。

百mを次のように交通社会実験を行います。

◎札の辻から仲町へ一方通行規制（北から南へ）

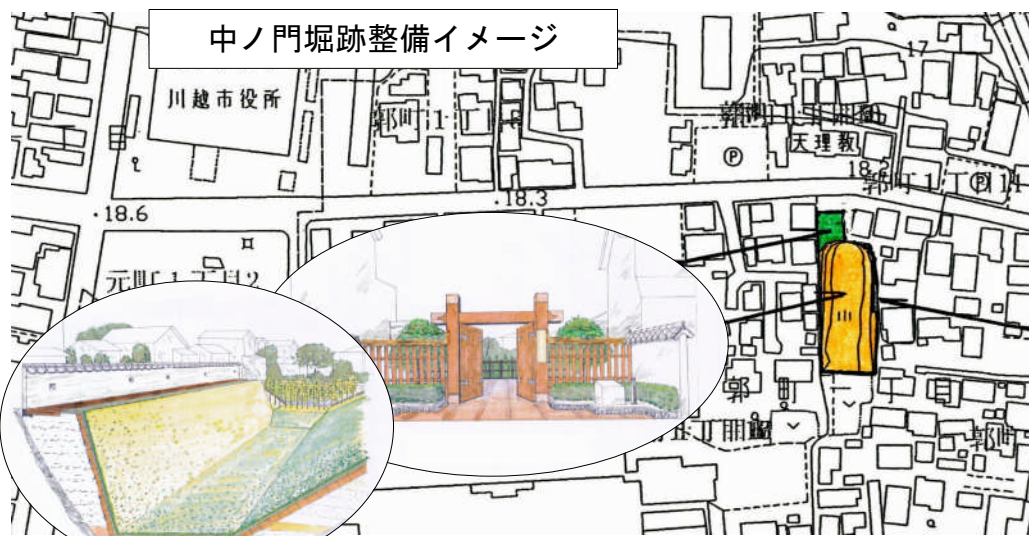
◎歩行者天国（通行止め）は、土日祝日の十四、十五日両日と二十一日から二十三日までの三連休は十時から十六時までの間。

今後、社会実験の結果を整理し交通施策の実現に向けて取り組むこととなります。



8月23日歩行者天国

川越城唯一の堀 中ノ門堀跡整備工事へ



市は現存する川越城唯一の堀（郭町一丁目）を中ノ門堀跡整備へ、十一月頃から工事を着工、来年四月オープンをめざします。

日本共産党
市議会議員

本山 修一
もとやま しゅういち

2009年No.3
議会報告

市政・生活相談 ～お気軽にご相談下さい～
自宅 川越市三久保町24-46 / 電話 224-8752 (FAX共用)

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室
電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>